

接続料の算定等に関する研究会（第81回） ご説明資料

2024/2/21

ソフトバンク株式会社

協議状況等サマリ

協議
関連

- MVNO要望に対し、優先度も含め意識合わせ・合意のうえ継続協議中
- 当社起因による協議遅延はなし
- 当社へ要望が来ていない案件に関しては、具体的要望をいただき次第真摯に対応

制度
関連

- 音声・データコスト配賦見直しに関し、MVNO事業影響を最大限考慮する形で議論中

特定卸役務(携帯電話サービス)に関する当社協議状況①情報開示

特定卸役務の協議円滑化に資する下記事項について、
能動的に情報開示を実施し、内容につきご理解いただいている状況
(今後具体的な改善要望等あれば適宜検討)

接続料相当額

卸料金と接続料相当額の差額の用途

構成員限り

卸料金は毎年見直しを実施
引き続き接続料相当額の変動も考慮し、接続料改定と同時期に見直しを検討する考え

【音声卸料金推移】

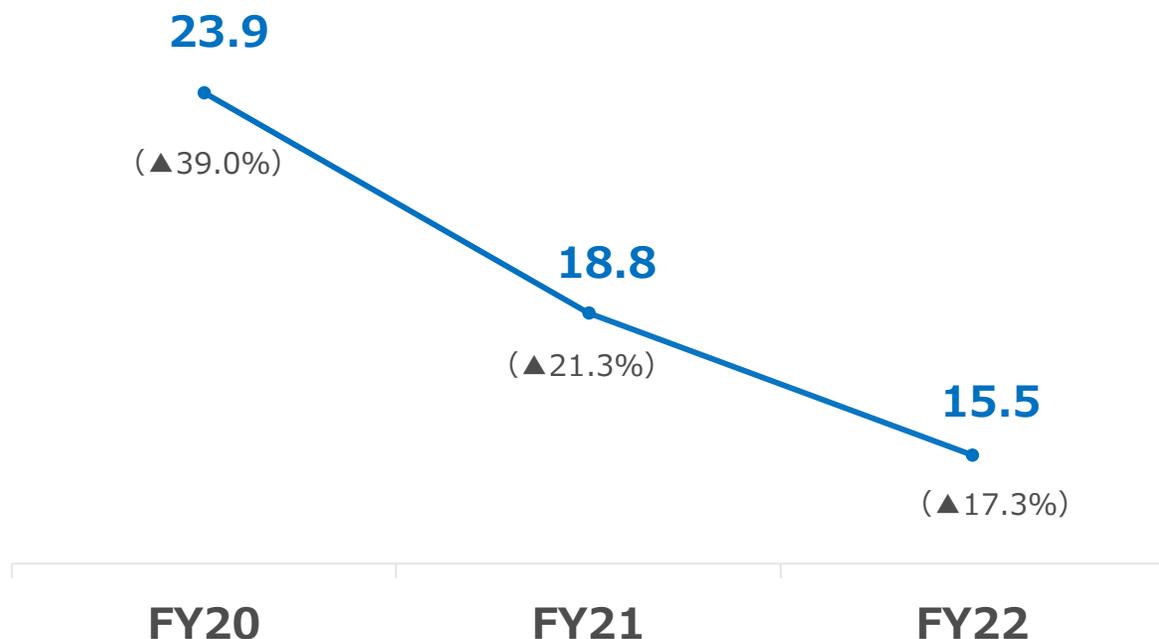
構成員限り

音声・データコスト配賦見直し議論への対応

データ接続料は継続的に大幅な値下げ（当社は業界最安値）
 費用配賦見直しについてもMVNOの事業影響や予見性を最大限考慮すべく
 FY23～25データ接続料の値上げ分をMNOが吸収する
 （適正な配賦によるコスト回収を諦める）方向で議論中

データ接続料推移

単位：万円/10Mbps・月



費用配賦見直し後の接続料水準

接続会計とデータ接続料との関係

12

- 2023年度接続会計から費用配賦見直しを適用としつつ、2023～2025年度のデータ接続料は費用配賦の見直し前の水準を維持する場合は、接続会計とデータ接続料との関係は以下のとおり。
- MVNOの予見性を確保する観点から、今次届出が行われる2024～2026年度の予測接続料のうち、2026年度接続料については、予め見直し後の接続料水準を予測し、届出を行うことが適当ではないか。

届出時期	基礎となる接続会計	見直し前水準を維持			見直し後		
		2023年度接続料	2024年度接続料	2025年度接続料	2026年度接続料	2027年度接続料	2028年度接続料
2023年2月届出済み	2021年度接続会計	予測接続料					
【今次届出】2024年2月	2022年度接続会計(見直し前)		予測接続料		2026年度接続料については、予め見直し後の接続料水準を予測し届出		
2024年12月	2023年度接続会計(見直し後)	精算	見直し前の接続会計に基づく参考値を精算接続料とみなして精算				
2025年2月	2023年度接続会計(見直し後)	2025年度接続料については、2024年2月に届出を行う予測接続料を上限		予測接続料			
2025年12月	2024年度接続会計(見直し後)	精算					
2026年2月	2024年度接続会計(見直し後)	見直し後の接続会計に基づき実績値を算出し、予測接続料を下回る場合に限り精算		予測接続料			
2026年12月	2025年度接続会計(見直し後)	精算					

第3回モバイル接続料費用配賦WG資料より抜粋

5GSA方式等の当社協議状況

5GSAと並行してIMS接続のご要望をいただき、進め方について意識合わせを実施

構成員限り

2022年11月

2023年7月

現在

要望概要の確認・進め方の大枠合意

より詳細なサービス・技術仕様確認の質疑対応中

構成員限り

協議の具体的な内容

事業
申入れ
者数

カテゴリ	MVNOご意見	当社の状況
<p>1. 卸提供を受けている/卸協議を行っている役務・機能</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「セルラーLPWA」や「BWA」などの他サービスについては、少数に止まっている状況 現在協議中の卸役務として「5G (SA方式) の協議」 緊急通報について、1社ではあるものの「IMS接続に向けた協議を実施中」と回答 	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p style="text-align: right; margin: 0;">構成員限り</p> </div>
<p>2. 卸協議の進展状況と課題の有無</p>	<ul style="list-style-type: none"> 約9割 (12社中11社) のMVNOからは「協議状況等に変化はない・感じていない」との回答 MNOと直接協議を行っているMVNOの約6割 (7社中4社) からは「卸元事業者との協議において課題や問題がある」との回答 	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年電気通信事業法改正の施行も踏まえ、卸協議の円滑化に資する事項 (「接続料相当額」や「卸料金と接続料相当額の差額の用途」) を、自主的に又は卸先事業者の要望に応じて開示 (※詳細スライド1参照) 開示後実施後も特に追加のお問合せはなく、ご理解いただいている状況

カテゴリ	MVNOご意見	当社の状況
<p>3. 卸元事業者との協議における具体的な課題・問題 (5GSA)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ベンダ開発規模等を踏まえた網改造費や接続料等、MVNO側コストの規模感が不明 5GSAビジネス展開や提供エリア情報など、将来展開に関する情報が乏しく、ビジネス判断や顧客への訴求が困難 5GSAの提供方法・技術条件等について、国際標準化が未完了であることを理由に具体的な検討・協議が停滞 5GSAの卸協議に関し、交渉や協議が停滞してしまうことがある 	<p>協議について</p> <p style="text-align: right;">構成員限り</p> <p>5GSAの標準化動向等について</p> <ul style="list-style-type: none"> 最新の状況としては、国際ローミング（ハブ接続）の標準化は3GPPのRelease18（2024年3月見込み）に組み込まれる予定であり、標準化完了後、ベンダー側の開発が行われると想定 なお、現時点で国際標準化がなされている部分については構成等の確認を実施済み
<p>3. 卸元事業者との協議における具体的な課題・問題 (IMS接続/緊急通報)</p>	<ul style="list-style-type: none"> IMS接続に伴う緊急通報の卸提供協議において、MNO設備における184付き緊急呼の具体的な挙動が開示されず、具体的な提供方法について検討が遅延 	<p style="text-align: right;">構成員限り</p>

カテゴリ	MVNOご意見	当社の状況
<p>3. 卸元事業者との協議における具体的な課題・問題（接続料・卸料金）</p>	<ul style="list-style-type: none"> モバイル接続料の費用配賦の見直しについて、接続・卸ともに激変緩和措置の実施等、MVNOの事業運営等への影響について考慮いただくことを要望 接続料単価について、今後、予告された通りの価格以下で提供されることを希望 卸価格低廉化について当社希望になかなか達しない 	<ul style="list-style-type: none"> 接続料の算定については、今後も第二種指定電気通信設備接続料規則に則り、適切に対応する考え 卸料金については、接続料の改定にあわせて、毎年度見直しを検討 モバイル接続料の音声・データコストの配賦見直し議論が「モバイル接続料費用配賦ワーキンググループ」にて議論がなされているところ、その中でMVNOの事業影響や予見可能性の確保を重視し、過度な負担とならないよう、また、見直しに伴うデータ側の増加分のコスト（FY23～25）をMNOが負担するようにしており、MVNOへ最大限配慮している状況 当社としては、上記のとおり、接続料・卸料金の低廉化に最大限努めている状況
<p>3. 卸元事業者との協議における具体的な課題・問題（品質）</p>	<ul style="list-style-type: none"> MNOサブブランドとのサービスクオリティ（輻輳状況）について、更なる議論が進むことを要望 	<ul style="list-style-type: none"> MVNOがMNOと同等の通信品質を求める場合、MNO並みの帯域・冗長を調達することで、同等性を確保可能

カテゴリ	MVNOご意見	当社の状況
<p>3. 卸元事業者との協議における具体的な課題・問題（その他）</p>	<ul style="list-style-type: none"> • MNO各社が光回線の代替として提供している5Gホームルーターサービスについて、特定卸役務の対象とすることを要望 • LTE-Mサービス、eSIMの卸協議に関し、交渉や協議が停滞してしまうことがある • 2次MVNOなどへの情報提供についても配慮を求める。例えば、5G（SA方式）に係る卸協議について、MVNEからサービス提供を受ける当社は情報提供が遅れる傾向にある 	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p style="text-align: right; margin: 0;">構成員限り</p> <ul style="list-style-type: none"> • MVNOへの情報提供については、可能な限り早期に情報提供ができるよう、今後も真摯に対応する考え </div>